

教育計画

(1) 教育方針

児童生徒がもつ可能性を最大限に伸ばすことができるように

- ・児童生徒一人一人の障がいの状況や、発達段階等に応じたきめ細かい教育を行う。
- ・仲間と共にくましく、明るく生きる力を育む。
- ・一人一人が社会的自立に必要な基礎的・基本的な知識・技能を培う。

(2) 教育目標

かけがえのない いのちの つながり

願う子ども像

- ・明るく、たくましく、生きる子
- ・ともに頑張る子
- ・主体的に活動する子

(3) 学校経営の重点

- ・安全で安心できる教育環境をつくる。
- ・一人一人の児童生徒の身辺的自立や社会的自立の支援をする。
- ・地域との共生を図る。

(4) 各部の教育目標及び指導の重点

小学部	<p>1 心身の健康（自分を知る 気づく 慣れる）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心できる学校生活の中で、基本的な生活習慣を身につけ、心身の健康の基礎を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・食事・睡眠・排泄・清潔など、基本的な生活習慣を身につけられるように促す。 ・体を動かす楽しさを感じ、健康的な生活リズムを形成する力を育てる。 <p>2 主体的な学び（自分から関わる やってみる 楽しむ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心できる学習環境の中で、興味や関心をもって学びに関わろうとする力を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心を持ち、好きな活動に進んで取り組めるように支援する。 ・自分の思いや要求を、表情・身振り・言葉など多様な方法で表せるように環境を整える。 ・絵カードアプリや音声読み上げ機能を使い、意思表示やコミュニケーションを行えるようにする。 <p>3 地域とのつながり・人間性（自分から伝える 地域を知る 親しむ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人や場所に親しみ、安心して関わろうとする力を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺を散歩し、交番・公園・商店など地域の施設に親しむ機会をつくる。 ・地域の方へのあいさつや簡単なやりとりを教師と一緒に経験できるように支援する。
中学部	<p>1 心身の健康（正しく理解する 選ぶ 調整する）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の心身の状態を理解し、健康を意識した生活を送ろうとする力を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体調や気分の変化に気づき、適切に表現・対応しようとする力を育む。 ・規則正しい生活や運動の必要性を理解し、健康的な生活を意識できるよう支援する。 ・思春期の心身の変化を受け止め、安心して身近な人に相談できるよう支援する。 <p>2 主体的な学び（仲間と考える 選ぶ 振り返る）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えや仲間の気持ちを大切にしながら周囲の人と関わり、自ら学びを選び、深めようとする力を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習の目的や内容を理解し、自分なりに学びを選択・判断する場面を設定する。 ・教師や仲間と関わりながら経験を広げ、自分の考えを表現する力を育む。 ・失敗やつまづきを経験しながらも、学習に粘り強く取り組もうとする態度を養う。 ・他者へ配慮しながら正しくICTを使用し、情報モラルを身につけられるよう支援する。 <p>3 地域とのつながり・人間性（仲間を受け入れる 地域にかかわる 役割をもつ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域とのかかわりを広げ、役割やルールを意識して活動しようとする力を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域施設（図書館・公共施設・商店等）での活動を通して、社会のルールやマナーを身につけられるよう支援する。 ・清掃や交通安全運動などの地域活動を通して、他者と協力する態度を育てる。
高等部	<p>1 心身の健康（適切に管理する 伝える 継続する）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○将来の自立や社会参加を見据え、心身の健康を主体的に管理しようとする力を育成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・健康管理（食事・運動・休養・服薬等）を主体的に行うよう支援する。 ・働くことや社会生活を意識し、心身のコンディションを整える力を養う。 ・自分の障がい特性や体調を理解し、必要な配慮や支援を求める力を育てる。 <p>2 主体的な学び（計画する 活用する）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○進んで課題に取り組む態度を身に付け、社会的・職業的自立を目指し、主体的に学び続ける力を育成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習や進路に関する目標を意識し、計画的に学習に取り組む姿を育てる。 ・必要に応じて支援を求めたり、学習環境を調整したりする力を養う。 ・学んだことを生活や実習、進路に生かすよう支援する。 ・責任をもってICTを使用し、情報モラルやSNSを適切に利用する力を養う。 <p>3 地域とのつながり・人間性（適切に調整する 地域を担う つながる）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の活動に進んで取り組み、地域社会の育成として、自分の役割を自覚し、地域で貢献できる力を育成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域事業所での現場実習や就労体験を通して、働く役割を学ぶ学習を企画する。 ・地域行事やボランティア活動に継続的に参加し、責任をもって取り組むよう支援する。 ・卒業後の生活を見据え、地域資源(福祉・医療・相談機関等)を知り活用する力を養う。